

## 宇都宮大学で、講義「地域デザイン実務Ⅱ」に登壇

### 8年目を迎える対面授業

株式会社アサノ大成基礎エンジニアリング（本社：東京都台東区、代表取締役社長：遠藤一郎、以下 ATK）では、大切にしている価値観（バリュー）の一つとして、当社の資源を生かした「社会貢献活動に取り組む」ことを掲げています。その一環として、ATK は 2018 年より毎年、宇都宮大学地域デザイン科学部の講義に登壇しています。

2025 年 5 月 28 日には、ATK 地盤コンサルティング事業部の事業部長、佐藤毅が登壇し、「地域デザイン実務Ⅱ」の対面授業を行いました。

3 年生を対象とするこの授業では、地域の現状や課題について幅広い視点から理解する重要性を再確認しつつ、建設コンサルタントが担う役割や業界の展望の説明に加え、実務家ならではの観点で最新の技術動向に関し詳説しました。

また、同学部 OG である当社の若手社員も登壇し、自身の担当業務について具体的な説明を行いました。あわせて、現在の業務において大学時代の学びの大きさを感じていることに触れつつ、「いま皆さんが学んでいることは、社会に出て必ず役に立ちます」と、学生へメッセージを送りました。

学生からは、「建設コンサルタントの業務内容、社会的意義への理解が深まった」、「著しい技術進化のもと、技術者としても成長の努力が不可欠ということを理解した」、「対話形式で進行する中で自分自身の考えを改めて確認する機会となった」といったコメントが寄せられました。

また、若手社員の説明に関しては「いま勉強していること、これから研究室で学ぶことが仕事に直結すると聞いて身が引き締まる思いだった」などの感想が寄せられました。

以上

